

## 研究課題名「切除不能胃癌に対する集学的治療としての conversion surgery の適応について」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2004年1月1日～2019年1月31日に当初根治切除不能と診断された StageIV 胃癌について化学療法による遠隔転移消退の診断後に根治目的に当科で胃切除術を施行した方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

近年根治切除不能胃癌に対する遠隔転移消退後の胃切除により、予後延長効果が報告されていますが、その臨床的意義は十分に明らかになっていません。今回の研究ではこれらの治療を行った症例を解析して適応や予後因子について検討します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学 清水大（研究責任者）

052-744-2249